



サザエさんも応援!!

全国ポニー競馬選手権 10月11日(日) 東京競馬場

『第7回 ジョッキーベイビーズ』

出場選手
紹介



全国7地区の地区代表決定戦で選ばれた
小学4年生～中学1年生の子供たち8名による
ポニー競馬の決勝レース!

発走: 東京競馬最終レース終了後
距離: 400m(芝コース・ホームストレッチ)

8	7	6	5	4	3	2	1	枠番						
九州地区代表 福元 ふくもと 願くん ねがう	関西地区代表 西浦 にしうら 秀馬くん しゅうま	東海地区代表 吉田 よしだ 彩音さん あやね	長野地区代表 津本 つもと 柁くん まさき	関東地区代表 吉澤千風音さん よしざわちかね	関東地区代表 横山 よこやま 琉人くん りゅうと	東北地区代表 永野 ながの 猛蔵くん たけぞう	北海道地区代表 大池 おおいけ 峻馬くん りゅうま	選手名						
								顔写真						
12歳 小学6年生	13歳 中学1年生	12歳 中学1年生	13歳 中学1年生	13歳 中学1年生	12歳 中学1年生	13歳 中学1年生	10歳 小学4年生	年齢 学年						
<p>将来はどんな馬でも勝てる騎手になりたい</p> <p>代表決定戦で勝てうれしかったです。スタートがちょっと良くなかったけど、内を行って馬が伸びてくれて良かった。これからも練習を続けて、決勝大会でも優勝を目指したい。</p>		<p>馬と仲良くなって1位を目指す</p> <p>代表決定戦はスタートがとてもよくて、走っている真ん中あたりで周りに馬がいなかったから、勝てたと思いました。本当にうれしいです。決勝大会は、今まで乗ったことがない馬に乗るので、なるべく短い時間で馬と親しくなるように頑張りたい。</p>		<p>地区代表決定戦での悔しさを決勝で晴らす</p> <p>決勝大会に行けることはうれしいけど、レースで1着にならず(2着での地区代表選出)残念でした。スタートで前に出られなくて、インコースには入れたけどスピードが出ませんでした。これからもっと練習して、決勝大会では1着を取れるように頑張ります。</p>		<p>コンビの馬と楽しめるレースをしたい</p> <p>代表決定戦は、勝てうれしかったけど、騎乗姿勢がバラバラでレース内容が良くなかったのが残念です。決勝大会では、きれいな騎乗姿勢を心がけて、コンビを組む馬と楽しいレースをして優勝したいです。</p>		<p>ジョッキーベイビーズに出場することが夢</p> <p>これまでの練習で、地区代表になれる自信がありました。応援してくれているお父さんやお母さん、普段練習を見てくれる乗馬苑の先生達に、良い騎乗だったと褒めてもらえるように頑張ります。目標はもちろん優勝です。</p>		<p>地区代表として絶対に優勝を目指す</p> <p>決勝大会に行けることがすごくうれしい。代表決定戦では、しっかり真っ直ぐ走れる形でスタートがきれて、最高のレースができました。途中追い越されないように必死で馬を追っていました。東北地区代表として東京競馬場で優勝したいと思います。</p>		<p>将来の夢は騎手になること</p> <p>代表決定戦では、スタートがうまくいかなかったけど、1位になってうれしかった。決勝大会では、綺麗なフォームで、最後までしっかり追って、優勝したいです。</p>		意気込み

※スタート時のコースの並びは、馬の状態等により、枠番どおりにならないことがあります。

Road to Jockey Babies

全国各地の地区代表決定戦リポート

ジョッキーベイビーズ出場を目指して全国各地で激しいレースが繰り広げられました。その模様をリポートします。

8月22日(土)

東北地区

JRA福島競馬場「JRA福島競馬場花火大会」

東北地区代表決定戦は、8月22日、JRA福島競馬場における「JRA福島競馬場花火大会」のイベントの1つとして行われました。この代表決定戦には地元福島のほか、青森・秋田・岩手・宮城・新潟から計9名がエントリー。前日の21日に乗馬技術審査とジムカーナ(指定経路を走るタイムレース)を行い4名が選出され、当日はダートコース直線250mで4頭立ての決勝レースが行われました。レースはスタートダッシュをきめた、永野猛蔵くん(中学1年生)が逃げ切って優勝し、東北地区代表に選出されました。



7月26日(日)

北海道地区

JRA日高育成牧場「浦河競馬祭」

北海道地区代表決定戦は、7月26日、JRA日高育成牧場で行われた「第49回浦河競馬祭」の中で行われました。地区代表決定戦には合計で12名がエントリー。ダートコース直線200mと直線350mの2レースに出走し、各レースの着順に応じたポイント合計の最も多い選手が代表になるという方式で争われました。結果は大池峻馬くん(小学4年生)が2レースともに1着となり、ポイント合計で他を大きく離して北海道地区代表の座を獲得しました。



9月23日(祝・水)

関東地区

JRA馬事公苑「愛馬の日」

関東地区代表決定戦は、9月23日、JRA馬事公苑の「第47回愛馬の日」の中で行われました。当日は、流鏝馬や母衣引などの伝統馬事芸能をはじめ、ばんえい競馬の供覧など馬に関する様々なイベントが催され、多くの来場者で賑わう中でレースが行われました。代表が2名選出される今年の代表決定戦には、計8名のエントリーがあり、第1レースでは横山琉人くん(中学1年生)、第2レースでは吉澤千風音さん(中学1年生)が、いずれもスタートから先頭に立ち優勝。関東地区代表の座を獲得しました。



8月2日(日)

長野地区

高ボッチ高原草競馬場「高ボッチ高原観光草競馬大会」

長野地区代表決定戦は、8月2日、標高1,600mの山中にある高ボッチ高原草競馬場(塩尻市)で実施される「第62回高ボッチ高原観光草競馬大会」の中で行われました。この草競馬は、ポニーやサラブレッド、農耕馬といった馬の種類ごとにレースが合計27レース編成され、代表決定戦はそのうちの1レースとして実施されました。5名のエントリーがあった代表決定戦は、アップダウンの激しい1周400mのコースを2周する形でレースが行われ、好位を追走した津本柁くん(中学1年生)が、見事、長野地区代表に選出されました。



9月13日(日)

東海地区

JRA中京競馬場「感謝祭 in 中京競馬場」

2年前に新設された東海地区代表決定戦は、9月13日、JRA中京競馬場で催されたイベント「感謝祭 in 中京競馬場」の中で行われました。この代表決定戦には地元愛知のほか、静岡、滋賀などから総勢6名がエントリーしました。レースは、芝コース直線300mで争われ、スタートダッシュをうまく決め、すぐに先頭に立った吉田彩音さん(中学1年生)が、後続をグングン引き離して1着でゴールし、東海地区代表に選出されました。



8月30日(日)

関西地区

三木ホースランドパーク「みっきいポニーレース」

関西地区代表決定戦は、8月30日、兵庫県の三木ホースランドパークの「第6回みっきいポニーレース」の中で行われました。代表決定戦には、総勢8名のエントリーがあり、まず予選2レース(各4頭立て)が行われ、その後、各レースの1着と2着の計4名による代表決定戦が行われました。レースは、スタートから2頭が抜け出し、マッチレースとなりましたが、コーナーをうまく回り抜け出した西浦秀馬くん(中学1年生)が優勝し、決勝大会への切符を掴みました。



8月30日(日)

九州地区

JRA宮崎育成牧場「馬に親しむ日」

九州地区代表決定戦は、8月30日、JRA宮崎育成牧場の「馬に親しむ日」のメインイベントとして行われました。代表決定戦には合計12名のエントリーがあり、まずダート直線200mの予選2レース(各6頭立て)が行われ、各レース1~3着の計6名が代表決定戦に進出。代表決定戦はダート直線350m、6頭立てで行われ、激しいデットヒートの末、ゴール前でライバルをかわした福元願くん(小学6年生)が優勝。九州地区代表に選出されました。



着順	馬番	騎手名	代表地区
1	①	木村拓己くん	北海道
2	⑤	奥村亜季さん	長野
3	②	広瀬 楓さん	北海道

第1回 ジョッキーベイビーズ (平成21年11月8日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	③	渡邊亮介くん	関東
2	④	川島はるかさん	関東
3	①	福久紗蘭さん	北海道

第2回 ジョッキーベイビーズ (平成22年11月7日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	③	石井李佳さん	関東
2	⑤	永井孝典くん	長野
3	⑥	名倉賢人くん	関西

第3回 ジョッキーベイビーズ (平成23年11月6日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	⑥	小林勝太くん	長野
2	④	青木一馬くん	関東
3	②	大池滯奈さん	北海道

第4回 ジョッキーベイビーズ (平成24年11月4日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	④	斎藤 新くん	関東
2	⑦	松本大輝くん	関西
3	⑧	吉永彩乃さん	九州

第5回 ジョッキーベイビーズ (平成25年11月3日)

着順	馬番	騎手名	代表地区
1	⑦	角田大和くん	関西
2	⑥	伴 凌次くん	東海
3	⑧	吉永彩乃さん	九州

第6回 ジョッキーベイビーズ (平成26年10月12日)

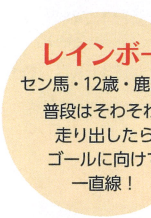
出走予定ポニー紹介



ドリームスター
セン馬・9歳・鹿白斑
いつも優等生な
ドリスタ！
レースでも優勝を
目指します！



ジュニア
セン馬・3歳・芦毛
最年少！
小さい身体！
それでも負けずに
走ります！



レインボー
セン馬・12歳・鹿白斑
普段はそわそわ。
走り出したら
ゴールに向けて
一直線！



エンバツクイーン
牝馬・8歳・栗白斑
穏やかな性格の
お姉さん。でも
走りは一級品！



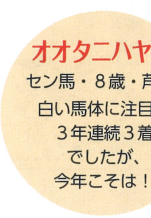
栗姫
牝馬・7歳・栗白斑
いつも元気な
おてんば姫。
やるときは
やります！



ゴット
セン馬・4歳・栗毛
最年少の座を
奪われても
優勝の座は
譲りません！



ヒメ
牝馬・6歳・鹿白斑
こう見えて実は
お母さんなんです。
娘のために
走ります！



オオタニハヤテ
セン馬・8歳・芦毛
白い馬体に注目！
3年連続3着
でしたが、
今年こそは！

※9月25日現在の情報で、馬の体調等により変更する場合があります。

注目の決勝レースは、いよいよ10月11日(日)、東京競馬場で行われます。お楽しみに!!

※天候その他の理由により、イベントを中止または変更する場合がございます。予めご了承ください。

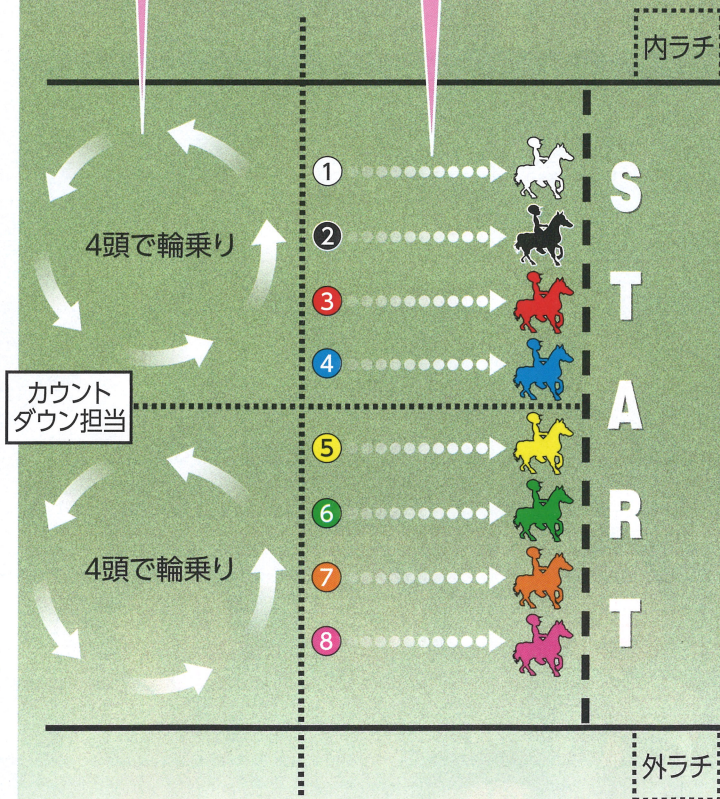
JRA 東京競馬場
東京都府中市日吉町 1-1

[交通]
京王線・府中競馬正門前駅
から徒歩 2分
京王線・東府中駅から
徒歩 10分
JR 府中本町駅から徒歩 5分
西武多摩川線・是政駅から
徒歩 10分
[入場料] 200円

スタートの方法 (カウントダウン方式)

スタート10～6秒前まで
4頭ずつ輪乗り

スタート5秒前から各レーンに
分かれスタート方向へ進む



★口取り (引き手) は JRA 職員が行います。
★危険防止のためムチは持ちません。

※ポニーはゲートの練習をしていません。制止させ一斉に引き手を放すやり方では、馬がよれる可能性が高まり危険なため、上記スタート方法を採用しています。

★ジョッキーベイビーズ公式ホームページ

ジョッキーベイビーズ

検索

